



2022年12月12日  
株式会社海遊館 広報チーム  
〒552-0022 大阪市港区海岸通1-1-10  
TEL:06-6576-5529 FAX:06-6576-5551  
<https://www.kaiyukan.com/>  
(担当: 萱島、新谷、松村、松元、柿本)

## 世界初・イトマキエイが妊娠しました

～ 生態に謎が多い本種の世界初繁殖に向け、万全の環境を整えます ～

海遊館（大阪市港区）では、「太平洋」水槽で飼育展示を行っているイトマキエイの妊娠が判明しました。飼育下のイトマキエイの妊娠は世界初です。

出産は2023年2月頃になると予測していますが、イトマキエイが安心して出産できることと、生まれた仔の安全確保を目的に、12月15日(木)より「太平洋」水槽内に仕切り網を設置します。

イトマキエイは海遊館が2008年に世界初展示に成功した種で、現在2尾を飼育展示しています。

今回妊娠が判明したメスは2015年から「太平洋」水槽で飼育していましたが、2022年2月頃より、同居しているオスとの交尾行動を複数回確認しました。

6月から妊娠確認のため、定期的な超音波検査を実施しており、8月17日の検査で体盤幅(両胸鰭間の長さ)約20cmの胎仔を確認し、妊娠が判明しました。その後も超音波検査を定期的に行い、胎仔は現在約50cmまで成長しています。



妊娠が判明したイトマキエイ

あわせて、12月23日(金)より海遊館内にて、イトマキエイの生態や繁殖への取り組みを紹介するパネル展「イトマキエイの繁殖に挑戦～謎多きイトマキエイの生態とは!？」を開催します。

イトマキエイの飼育下での繁殖は世界でも前例がなく、今回の繁殖を成功させることは、絶滅が危惧されている本種の保全や生態解明に向けた大きな一歩になると考えています。

海遊館は新たな命の誕生に向け、今後も飼育管理に努めてまいります。

### 【 取材・素材提供について 】

取材・素材提供をご希望の際は、下記までご連絡ください。

**海遊館 広報チーム (06-6576-5529)**

## 【 妊娠したイトマキエイについて 】

■体盤幅 : 2.04m

■来 歴 : 2015年7月 「大阪海遊館 海洋生物研究所 以布利センター」  
(高知県土佐清水市)へ搬入

2015年11月12日 船上に大型水槽を設営しての海上輸送を行い、海遊館へ搬入

2022年2月～ 同居のオスとの交尾行動を複数回確認

2022年8月17日 超音波検査により、妊娠が判明する

## 【 胎仔について 】

■尾 数 : 1尾

■性 別 : 不明

■体 盤 幅 : 妊娠判明時…約20cm 現在…約50cm ※出生時の大きさは70～90cmと想定

■出生時期 : 2023年2月頃(予測)

## 【 イトマキエイについて 】

英名 : Spinetail devilray 学名 : *Mobula mobular*

世界中の熱帯、亜熱帯海域の沿岸から外洋まで分布する大型のエイで、頭部にある一対の頭鰭が特徴。体盤幅約3m。オニイトマキエイやナンヨウマンタに姿が似るが、口の位置や幅の違いにより見分けられる。漁獲による生息数の減少が示唆されており、IUCN(国際自然保護連合)のレッドリストでは「絶滅危惧種(EN)」に指定されている。外洋域に生息することや飼育例の少なさから研究が進んでおらず、生態に謎が多い。



## 【 パネル展「イトマキエイの繁殖に挑戦～謎多きイトマキエイの生態とは!？」について 】

■展示開始 : 2022年12月23日(金)～

■展示場所 : メインビル5F 「太平洋」水槽  
観覧通路

